

将来に雄飛する大志を抱いて

一日一日を精進努力してほしい ※1)

中第 28 回卒 鎌 田 正 ※2)

● 東京教育大学名誉教授 文学博士

母校は創立 90 周年を迎えた。90 年の長い年月がめでたいのではなく、その間、社会に活躍した多くの人材が輩出したからめでたいのである。

母校に在学する諸君も、この事実をふまえて、将来に雄飛する大志を抱いて、一日一日を精進努力してほしい。

江戸時代の大儒佐藤一斎は意っている

わか
「少くして学べば則ち壮にして為す有り。

壮にして学べば則ち老いて衰えず。

老いて学べば則ち死して朽ちず」と。

偶然はあり得ない。

郷土特有の質実剛健なる気風を堅持して、みずからの特性に適する進路を選び、急がずあせらず、所信に向かって努力してほしい。「後世畏るべし」。 切に期待してやまない。



- 略 歴 明治 44 (1911) 年 1 月 7 日生 ・昭和 12 (1937) 年 3 月 東京文科大学卒 ・東京文科大学助手
・東京高等師範学校教諭・教授 ・東京教育大学教授 ・昭和 49 年 4 月 定年退官、東京教育大学名誉教授。
東京成徳短期大学教授・副学長・東京成徳学園理事 ・東洋学術研究所長として現在に至る。
・昭和 36 年 12 月 文学博士 (東京文科大学)

- 研究業績 ・左伝の成立と其の展開 (学位論文) ・新釈漢文体系春秋左氏伝 4 冊 ・広漢和辞典 4 冊 (共著)
・漢語林 ・漢詩名句辞典 (共著) ・大漢和辞典全 1 3 巻の編修協力と修訂版刊行
・高校用漢文教科書の編修

- 現 況 東京成徳学園理事、同短大副学長として学園の経営及び学生の指導に従事。

半世紀に亘って協力編纂した大漢和辞典 1 3 巻の修訂版を昭和 61 年 4 月に一応完成したが、今日も続いて補訂作業に従事すると共に、近刊の故事成語名言大辞典の編修に専念、高等学校用国語教科書の編修にも多忙を極めている。漢字文化の研究とその普及のために没頭しているのが現状である。

(※ 1) 創立 9 0 周年記念誌 『紅の旗』 〈1988(昭和 63)年 9 月 2 日発行〉

「今こそ伝えたい、希望と勇気を =OB から若駒への熱きメッセージ= 」より。

(※ 2) 旧姓 渡部、飯豊出身。昭和 5 (1930) 年 3 月卒。

(転記&※脚注 村山)